

# かもめ島マリンピング

海と日本PROJECT



2022 改良版



かもめ島マリンピングは、  
次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、  
海を介して人と人がつながる  
“日本財団「海と日本プロジェクト」”  
の一環で実施しています。

## カニ釣り体験

体験料金：¥500/名

事前予約：希望日の前日まで

体験時間：60分【9:00~17:00の内】

年齢制限：なし

定員：1名からOK

※込み合っている場合はお待ちいただく事がございます

貸与備品：釣り竿、エサ2個、透明バケツ  
たも網(1組1本)

受付場所：開陽丸青少年センター内  
観光情報総合案内所

体験場所：かもめ島ゴロンベエ浜

実施期間：4月29日~10月23日



ご予約・お問い合わせは

0139-56-1144

北海道松山郡江差町宇姥神町1-10

開陽丸青少年センター内

かもめ島マリンピング運営事務局

【北海道江差観光みらい機構】

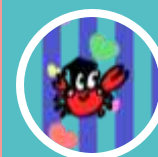
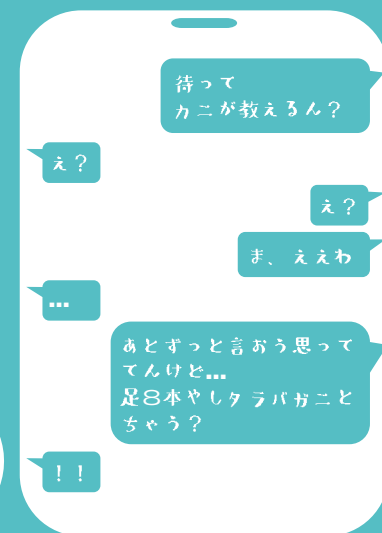
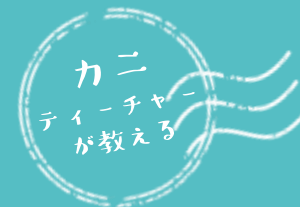
電話受付時間：9:00~17:00

【土日・祝日を除く】

★天候によっては中止とさせていただきます。

★中止となった場合、キャンセル料等はかかりません。

★込み合いますので、お早目のご予約をお願いします。



★KA★NI★TSU★RI★イイ(…・…)…♡

# ゴロンベエ浜のカニは2種類!



**イソガニ**  
 ★だいたい写真と同じような色と模様。  
 ★ヒライソガニより浅いところにいるよ。  
 ★すばしっこいやつ。  
 ★甲は丸に近い形。

**豆知識** イソガニは中潮帯【干潮と満潮の間ぐらいの深さ】に住んでいる。キレイな海水が好きなので、かもめ島の海はキレイってことだよ、そうだよ!

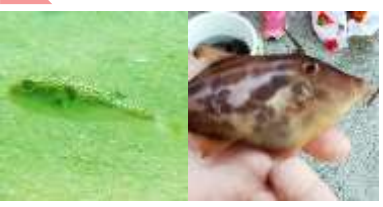
## ヒライソガニ

★色んな色と模様をしていて見分けにくい。  
 ★深めの場所にいる。  
 ★イソガニほど、すばしっこくはない。  
 ★三角の甲はコイツ。



**豆知識** イソガニは低潮帯【干潮時にあらわれるあたり】に住んでいる。少し汚れた海水でも、たくましく生きる。

## 色々な魚たちもやってくるよ!



エサのにおいにさそわれて、魚たちも集まってきます。フグの子どもやカワハギ、カジカなどの小魚に、運がよければシマダイ【イシダイの子ども】などがみられるかも。海の生き物の観察も楽しんでみよう!

などの小魚に、運がよければシマダイ【イシダイの子ども】などがみられるかも。海の生き物の観察も楽しんでみよう!



## カニの釣り方

1. 釣り糸をのばして、クリップにエサをつける。★もう1こは、スベアです
2. カニのかくれてそうな石のすきまに、エサをゆっくり底までおとす。
3. カニがつかむまで、じっくり待つ。
4. しっかりつかんだら、ゆっくり水面まで引き上げる。
5. 水面から出たら、すばやくバケツに移す、もしくは網ですくう。

ね、簡単でしょ?



## 釣り方のコツ

- ★エサを狙った場所におとすのは意外にむずかしい。海水の流れを考えながら、コントロールしよう。
- ★エサは自分も見える場所におとそう。見えないと、カニに引っ張られクリップが石に挟まってしまうよ。
- ★水面からたあととは、とにかく素早く。カニがすぐエサをはなしてしまうよ。



ごみは持ち帰ってや



**楽しんだら最後はリリース**  
 ほかの人たちにも末永く楽しんでもらうため、最後はリリースをお願いします。



オス★OSU

オスとメスの違い  
 透明バケツは、カニのお腹を見てもらうため。ふんどしって呼ばれる部分の形で見分けられるよ。オスが小さな縦長の三角形、メスはお

腹いっぱい丸い形のふんどしを持っています。メスはこの間に卵をいっぱい抱えられるようになってるんだよ。マリンビンゲの期間中は夏いっぱいぐらいまで産卵期にあたるので、卵を持っていないかも確認してみてね。



メス★MESU

ふんどしって

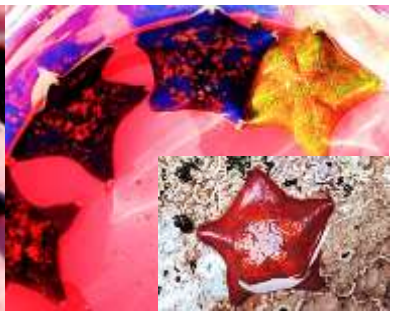


【カニティーチャー】

## ★SU★TE★KI★な

### イトマキヒトデの世界

ゴロンベエ浜にたくさんいるヒトデは、すべて【イトマキヒトデ】といいます。オレンジのおしゃれなアクセントがいい感じ。全身の色は青や紫のほか、緑や赤などの子もいます。腕は5本ですが、ごくまれに4本や6本の場合もあります【体色変異】。





かもめ島の自然・歴史と一緒に巡る探検  
えさしまリンウォーク

## えさしまリンウォーク

体験料金：¥2,000/名  
事前予約：希望日の3日前まで  
体験時間：60分【9：00～17：00の内】  
定員：2名以上  
貸与備品：必要に応じ双眼鏡  
服装：運動靴（サンダル不可）  
受付場所：開陽丸青少年センター内  
観光情報総合案内所  
集合場所：かもめ島「青坂満」像前  
実施期間：4月29日～10月23日

### MAP



ご予約・お問い合わせは

**0139-56-1144**

北海道桧山郡江差町字姥神町1-10  
開陽丸青少年センター内  
かもめ島マリンピング運営事務局

【北海道江差観光みらい機構】

電話受付時間：9：00～17：00

【土日・祝日を除く】

- ★天候によっては中止とさせていただきます。
- ★波の状態により、ルートの変更をする場合がございます。
- ★トータル2 kmほどの行程です。歩きやすい靴、動きやすい季節に応じた服装でご参加ください。
- ★熱中症対策として、帽子と飲料の持参をおすすめします。



もっと知りたい、カモメの小島。



かもめ島マリンピングは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人がつながる「日本財団「海と日本プロジェクト」」の一環で実施しています。

# — 「海」と「江差」の物語 —

かつてニシン漁で～江戸にもない栄華～を築いた江差町。観光で訪れる方の多くは、かもめじまにも足を向けます。個人散策だけでは知ることのできない島の姿、町の人しか知らない「海」と「歴史・文化」に彩られたストーリー。町民ガイドが皆さんの素敵な江差滞在をお手伝いする、小さな「知的」冒険の始まりです。



島の北半島を中心に巡ります

## 江差の歴史

島には「北前船係船跡」「巖島神社」など北前船交易に関するスポットが点在しています。市街地を一望できるかもめ島で、江差の歴史の基本をお伝えします。また、戊辰戦争の旧徳川幕府軍軍艦「開陽丸」も江差で座礁・沈没しています。戦いの拠点となった島内の史跡などもご案内します。



巖島神社



開陽丸※入館はいたしません

## 江差の伝統文化と町並み

江差の人々が長く唄い継いできた江差追分をはじめとする町の伝統文化について、島内の歌碑・記念像巡りなどを交えてご説明します。古の人びとの営みを感じていただけることでしょうか。島をおりたら街ぶらもおすすめします。「追分・山車会館」「いにしえ街道」「姥神神社」や「旧中村家」などの観光名所も、きっと見え方が変わってくるはずです。



本場で感じる江差追分



ガイド後はぜひ市街地へも

## かもめ島のいま

町と防波堤で結ばれて散策道が整備され、檜山道立自然公園にも指定されている現在のかもめ島。祭りやイベント開催などで、変わらず町のシンボルとしての役割を果たしています。「日本の夕陽百選」に選ばれている島の素晴らしい眺望や、恵まれたロケーションを求めて多くの人が訪れます。あなたご自身の目で、その絶景をご確認ください。



祭りやイベント開催



かもめ島マリンビング

## かもめ島と江差のひとびと

町民の憩いの場として、ピクニックや散歩、ウォーキングやジョギング、SUPなどが楽しまれています。1862年から続く「島まつり」では、しっかり文化的継承も。



瓶子岩大しめ縄飾りなどの神事



北前船競漕などの臨海イベント



花火大会



島上各種イベント

## 豊かな自然観察の場

自然公園として保護された島はまるで天然の自然観察園。道南の一大探鳥地でもあり、これまで130種を超える野鳥が確認されています。春の桜やエンゴザク、豊かな海浜植物、水上遊歩道から見られる海中の様子など、季節に応じて楽しくご案内いたします。



探鳥適地としても知られます



四季折々の花々



間近に見られる魚たち

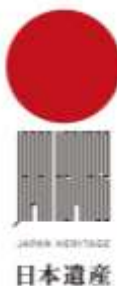


心身ともにリフレッシュ



## まちの基礎知識

日本遺産にも指定されている「ニシン漁による繁栄にまつわる歴史と文化」。交易船であった北前船が寄港し、江差町は大いに栄えました。また、北海道最古と呼ばれる祭り「姥神大神宮渡御祭」が8月に開催され、非常に賑わいます。民謡の王様「江差追分」も町民の誇り。9月には町で全国大会が開催され、日本のみならず世界中から参加者たちが集います。



姥神大神宮渡御祭

宝暦年間「江差屏風」

群衆(ニシンの放精)

江差追分全国大会

Kites are fun.



## マリンカイト

2022 改良版



かもめ島マリンピングは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人がつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環で実施しています。

## マリンカイト

体験料金：¥500/名  
事前予約：希望日の前日まで  
体験時間：60分【9：00～17：00の内】  
年齢制限：なし  
定員：1名からOK  
貸与備品：専用カイト  
受付場所：開陽丸青少年センター内  
観光情報総合案内所  
体験場所：かもめ島頂上 芝生フィールド  
実施期間：4月29日～10月23日

### MAP



ご予約・お問い合わせは

**0139-56-1144**

北海道桧山郡江差町字姥神町1-10

開陽丸青少年センター内

かもめ島マリンピング運営事務局

【北海道江差観光みらい機構】

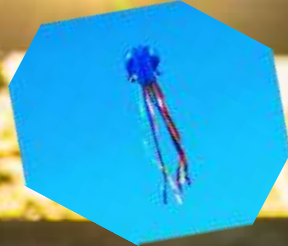
電話受付時間：9：00～17：00

【土日・祝日を除く】

- ★天候によっては中止とさせていただきます。
- ★中止となった場合、キャンセル料等はありません。
- ★貸与数には限りがありますので、お早目のご予約をおすすめします。



# 海風にカイトを乗せ、芝生を駆けよう。



## カイトの上手なあげ方

まずは、次のポイントを覚えよう。

- つねに自分は風上（風が来るほう）、カイトは風下（風が向かうほう）にあること。
- あまり風が感じられなくても、建物の3階ぐらいの高さより上ではほぼ常時、風が吹いています。まずはその高さまでカイトをもっていこう。

<1名で体験する場合>

1. カイトのあしが絡んでいないか確認し、2メートルほど糸をのばします。
2. 風に向かって走ります。カイトに集中しすぎて後ろばかり見ないよう注意。カイトが自分の目の高さより高くあがったら、走りながら糸をのばして行ってください。
3. 走りながらカイトが落ちそうになったら、思い切り糸を引っ張るとカイトは上にあがろうとしてくれます。
4. 頑張って「建物の3回ぐらいの高さ」を目指して、何度でも挑戦！
5. ここまで何回かやってみてコツをつかみ、目標の高さにあがったら走るのをやめ、糸をピンと張った状態にします。
6. 風が弱まり糸がゆるんだらカイトは落ちてきます。そのタイミングで糸を引っ張り、少しずつカイトを高くあげていきましょう。

7. ある程度の高さになると、カイトが安定し始めます。ここまできたら糸をどどんのばしていきましょう。
8. さあ、どこまで伸ばせるか。記録に挑戦です！

<サポートする人がいる場合>

1. 1名の場合の1の時点で、4～5メートルほど糸をのばしておくことができます。サポート者はカイトの両端を持ってあげてください。
2. 合図で2名同時に風上へ走りましょう。
3. サポートの人は、糸が張った状態を保つようにスピードを合わせながら、手を放す合図を引き手に出しましょう。
4. あとは1名の場合と一緒にですが、先に長く糸を出しておくぶん、早く目標の高さにあげることができます。

【注意事項】

- キャンパーさんや散策している方のじゃまにならないよう走る場所には注意！
- 電線やテントなどの上空をカイトが飛ばないように注意！



“海風”って、なに？

風というのは「大気の流れ」。じゃあ、その大気が流れる理由って、何だろう？

理由の一つに、気温が関係してきます。夏、暑い部屋でエアコンをつけたときのことを思い出してみてください。エアコンから吹き付ける風は、まず部屋の下の方から溜まり始めます。なので、つけはじめに立ちあがりやすくて、まだ上の方は「ムッ」としていることがありますよね？これは「温かい空気は上昇しようとする」ためです。

この図を見てください。太陽が昇り、地上を温め始めます。この時のポイントとして、海面よりも地表のほうが早く温まる、という特徴があることを覚えておいてください。

いち早く温まった地表近くの空気も温められます。上空の空気はまだ冷たいままです。すると、温かい空気は冷たい空気と入れ替わろうとして、上に上がろうとする流れ「上昇気流」を生みます。

さて、地表近くの空気が上昇すると、地表の大気がなくなってしまいます。その時、海沿いの町の場合、すぐお隣の海上

の風が地表の大気を補うため陸側へ移動します。この時生まれる風のことを、「海風」と呼ぶのです。



# 海釣り体験

2022 改良版

海が俺を呼んでいる。



かもめ島マリンピングは、  
次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、  
海を介して人と人とがつながる  
“日本財団「海と日本プロジェクト」”  
の一環で実施しています。

## 海釣り体験

体験料金：¥1,500/名

事前予約：希望日の前日まで

体験時間：180分【9：00～17：00の内】

年齢制限：小学生以上（要保護者同伴）

定員：1名からOK（最大5名まで）

貸与備品：サビキ釣り道具一式、折畳みバケツ、ライフジャケット、折畳みミニチェア、衛生用品

受付場所：開陽丸青少年センター内  
観光情報総合案内所

体験場所：かもめ島北端 岩礁部

実施期間：4月29日～10月23日



ご予約・お問い合わせは

0139-56-1144

北海道桧山郡江差町字姥神町1-10

開陽丸青少年センター内

かもめ島マリンピング運営事務局

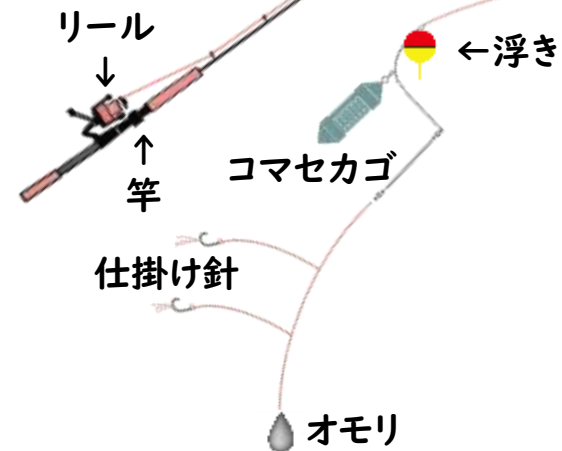
【北海道江差観光みらい機構】

電話受付時間：9：00～17：00

【土日・祝日を除く】

★海の天候によっては中止とさせていただく場合もございます。  
★中止となった場合、キャンセル料等はかかりません。  
★貸与数には限りがありますので、お早目のご予約をおすすめします。

まずはやってみましょ、



1. 図のようにセットします。
  2. コマセカゴに練りエサを7～8分目ほどいれます。
  3. キャップを閉め、エサの出る穴の大きさ調整をします。
  4. 針が絡まないよう、ゆっくり海に向けましょう。
  5. リールのベール（針金の部分）を上げてロックを解除し、糸を海に落とします。
  6. 海面に浮きが落ちたらベールを戻して糸をロックします。
  7. 糸がピンと張るまでリールを巻きます。
  8. 竿先を上下に小刻みに上下させ、エサを落として魚がかかるのを待ちます。
  9. 上下のスピード、ピッチはいろいろ挑戦してみましょう。
- ※最初にこれらをスタッフがレクチャーしますのでご心配なく。

まあ、何とかやるさ。



やっちまった！助けを呼べ！

- ・道具を海に落とした！
- ・糸がからまった！
- ・無事、地球が釣れました（根がかり）！  
などなど、困ったら事務局へお電話ください。

0139-56-1144

# 江差魚類図鑑

江差の海は豊かな漁場であり、釣り人も多く訪れます。これらの魚すべてがサビキ釣りで釣れるわけではありませんが、どんな魚がどこで釣れるか、サビキ釣りを通して海とそこに暮らす魚に触れてみて、釣りに興味を持ったなら、ほかの釣り方にもぜひ挑戦してみましょう。

## チカ (キュウリウオ科)

3月～11月

1年の多くを岸近くで過ごすため釣期が長く、よく釣れます。大きいものになると20cm以上にもなるため釣り応えがあり、フライや天ぷらにもぴったりです。



## ニシン (ニシン科)

1月中旬～4月

春告魚ともいわれる、江差を象徴する魚です。一時は全く獲れなくなりましたが、近年は着実にその量が増え、「群来(くき)」が見られるようになってきました。



## マアジ (アジ科)

8月～10月

体長が10cm未満のものは豆アジ、10cm以上のものは小アジと呼ばれ、フライにすると美味しいため人気です。8～10月に北海道に回遊してきます。

## カワハギ (カワハギ科)

5月～8月

北海道では「チュンチュン」とも呼ばれます。皮が厚く剥がれやすいのが名前の由来。口が小さいためかかりにくいですが、見た目も可愛い人気者です。



## クサフグ (フグ科)

5月～8月

名前の由来は、背中が緑っぽい色のため。8～9日で孵化し、幼魚がよく見かけられます。「餌取り」のあだ名の通りよく釣れますが、猛毒があるのでリリースを。



## タナゴ (ウミタナゴ科)

4月～10月

お腹の中で卵が孵化し、稚魚の状態ですむ「卵胎生」の魚。あまり食用にはされませんが、釣れた時のあたりが強く、サビキ釣りでは釣って楽しい魚です。

## ガヤ (フリカサゴ科)

通年

正式名称はエゾメバル。アブラコと同じような場所に群れで暮らし、この魚も卵胎生。いろいろな調理方法がある魚ですが、背びれのトゲには要注意です。



## ホッケ (アイナメ科)

1月～7月中旬

ご存じ、北海道を代表する人気の魚。海底の岩場に暮らす「根魚」のためサビキで釣るのは大変ですが、浮きを外して深いところまで針を落とせばチャンス有。



## アブラコ (アイナメ科)

通年

塩分濃度の高い岩場で暮らす、食用としても人気の魚。浅瀬にいたので、もしかしたらサビキで釣れるかも？防波堤や岩の近く、波消しブロックの隙間へ挑戦！

## もっとたくさん、江差の魚。

サビキ釣りは釣れる魚が限られていますが、江差にはまだまだ多くの魚が生息しています。

釣りについて、ぜひ学んでみましょう！「江差の海のプロ」を応援します。



サケ (アキアジ)



サクラマス



タラ (マダラ・スケトウダラ)



イカ (スルメイカ・ヤリイカ)





KAMOMEJIMA MARINEPING  
みんなのSUP体験会



## みんなのSUP体験会

開催期間：夏季限定

開催日程：開催カレンダーによる

※詳しくは公式サイトにてご確認ください

体験料金：¥2000/名

事前予約：定員になり次第、受付終了

体験時間：90分

年齢制限：10才以上

【3～9才のお子様は保護者の方と同乗】

定員：最大8名

貸与備品：SUP一式、ライフジャケット  
マリンシューズ

要持参品：着替え、タオル、飲料

受付場所：開陽丸青少年センター内

観光情報総合案内所

体験場所：かもめ島前浜湾内一帯



ご予約・お問い合わせは

**0139-56-1144**

北海道桧山郡江差町字姥神町1-10

開陽丸青少年センター内

かもめ島マリニング運営事務局

【北海道江差観光みらい機構】

電話受付時間：9：00～17：00

【土日・祝日を除く】

★天候によっては中止とさせていただきます。

# Paddle out!

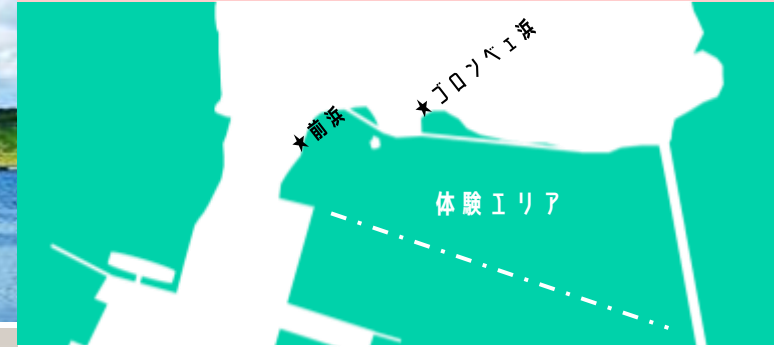


流行のマリン・スポーツとしてだけでなく、健康のための生涯スポーツとしても注目されている“SUP”が江差でも楽しめるようになります。初心者・未経験者・お子様連れでも気軽に申し込める低価格料金にて実施いたします。

前浜湾内ワイド



みんなのSUP体験会は、かもめ島の湾内で実施します。島が天然の防風堤となっているため、前浜・ゴロンベ浜いずれも波が穏やかで安全です。海の青さと絶景を満喫しながら、江差町でSUPを始めてみませんか？



◆ご利用の皆様へ◆

- 10歳以上の方が対象です。
- 3～9才のお子様は、保護者の方のボードに乗っていただきます（3名乗りはできません）。
- ボードの最大耐荷重は120kgです。
- 運動に影響の出る疾病をお持ちの方や、負傷中の方はご遠慮ください。
- 当日、参加同意書に署名記入いただきます。
- コンビニ等で1日レジャー保険に加入ください。  
※詳細はお問い合わせください。
- 安全規定に基づき、開催中でも天候等により中止とさせていただく場合がございます。  
※スタート前の中止判断の場合はキャンセル料の対象外となりますが、スタート後の中止の場合はご返金できかねます。ご了承ください。

江差町民SUPインストラクターが体験サポートいたします。



SIJ（日本SUP指導者協会）2級ライセンスおよびLEVEL1インストラクター資格を有しています。

ゴロンベ浜ワイド



■SUPとは？

<Stand Up Paddleboard>の略で、3Mほどのボードを用いて水面に立ち、パドルで漕ぐスポーツです。海上を進む、という普段できない経験をしながら体幹も鍛えられるSUP。体への負荷もさほど高くないため、お子様から年配の方まで、幅広い年齢層が楽しめます。



◆実施メニュー◆

- 準備運動と安全講習
- 陸上で基本レクチャー
- 水上レッスン
- パラレルスタンス（立ち漕ぎ）練習
- エリア内ミニクルーズ
- 記念撮影サービス

◆服装など◆

下記の夏期入水版の服装を参考にしてください。

貸与品：ボード、パドル、リーシュコード、ライフジャケット、マリンシューズ

- ※靴は履き慣れた濡れてもいい運動靴をご持参いただく事も出来ます。
- ※SUPではプロテクターやシュノーケルは着用しません。
- ※着替えやタオル等はご持参ください。
- ※シャワー室はありますが、冷水のみとなります。

SUP&トレック（夏期入水版）参加時の服装

水着マークが表示されているプログラム

■服装

- 水着の上にTシャツやラッシュガード等の海に濡れても動きやすい服装  
（必要に応じて日焼け対策を行って下さい。）
- 帽子
- マリンシューズ又は濡れてもいいスニーカー  
※サンダルは不可

■貸与品

内容に応じて使用するプロテクター、ライフジャケット、シュノーケル、海遊びセット等の商品は全てこちらでご用意しています。



前浜湾内ワイド



# Water Balloon

## ウォーターバルーン体験

- 開催期間：夏季限定
- 開催日程：開催カレンダーによる  
※詳しくは公式サイトにてご確認ください
- 体験料金：¥500/回
- 事前予約：不要、当日先着順で受付  
※込み合っている場合はお待ちいただく場合がございます
- 体験時間：10分【乗降時間含む】
- 年齢制限：5歳以上
- 定員：1名【小学生以下は2名搭乗可能】
- 貸与備品：マリンシューズ、プロテクター
- 要持参品：タオル、飲料
- 受付場所：ゴロンベエ浜 特設会場
- 体験場所：かもめ島ゴロンベエ浜
- 実施期間：4月29日~10月23日



ご予約・お問い合わせは

**0139-56-1144**

北海道桧山郡江差町字姥神町1-10

開陽丸青少年センター内

かもめ島マリンピング運営事務局

【北海道江差観光みらい機構】

電話受付時間：9：00~17：00

【土日・祝日を除く】

★天候によっては中止とさせていただく場合もございます。



かもめ島マリンピングは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人をつなげる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環で実施しています。

# 賑わう夏のかもめ島。 イベント同時開催で新海洋体験スタート！

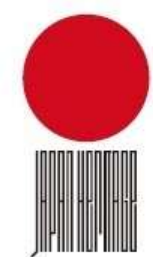
江差かもめ島まつり



姥神大神宮渡御祭



- 開催日程・時間はかもめ島マリன்பィング公式サイトでご確認ください。
- イベント中止の場合は、当体験も中止となります。
- 酸欠・熱中症予防のため、乗降時間を含め10分の体験時間を遵守いただきます。
- 貸与品のマリッシューズを履き、浅瀬に入って搭乗していただきます。足拭き用のタオルをご持参ください。



# 日本遺産

## JAPAN HERITAGE

### 江差を知り 海を知る



かもめ島マリンピングは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人がつながる「日本財団「海と日本プロジェクト」」の一環で実施しています。

### えさし海の日本遺産ウォーク

- 体験料金：¥2,000/名
- 事前予約：希望日の3日前まで
- 体験時間：60分【9：00～17：00の内】
- 定員：2名以上
- 貸与備品：コース詳細をご確認ください
- 服装：コース詳細をご確認ください
- 受付場所：開陽丸青少年センター内  
観光情報総合案内所
- 集合場所：コース詳細をご確認ください
- 実施期間：コース詳細をご確認ください



ご予約・お問い合わせは

**0139-56-1144**

北海道桧山郡江差町字姥神町1-10  
開陽丸青少年センター内  
かもめ島マリンピング運営事務局

【北海道江差観光みらい機構】

電話受付時間：9：00～17：00

【土日・祝日を除く】

- ★天候によっては中止とさせていただきます。
- ★波の状態により、ルートの変更をする場合がございます。
- ★トータル1～2kmほどの行程・運動量です。歩きやすい靴、動きやすくコースに適した服装でご参加ください。
- ★熱中症対策として、帽子と飲料の持参をおすすめします。

2017年、江差は北海道初となる日本遺産認定を受けました。

“江差の五月は江戸にもない  
—ニシンの繁栄が息づく町—”

そんなストーリーのもと、かもめ島を含む26の文化財とともにその繁栄の歴史が認定されています。

奇しくも同年、約100年以上も途絶えていた、「ニシンの産卵に伴い海が乳白色に色づく現象」<群衆>が町内で確認されていました。

江差の人々は皆、再びニシンが戻ってきてくれることを夢に見ています。

この吉兆のタイミングで私たちが考えなければいけないことは何だろう。

答えはひとつ。

そう。

ニシンが安心して戻って来られる海を守り、海の大切さを後世に語り継ぐことです。

かもめ島マリンピングでは、日本遺産認定の礎となった豊かな江差の海を通じ、より多くの方に海の知識や魅力を伝えていきたいと考えています。

そこで、かもめ島を拠点として学べる「アドベンチャートレック」編「ハーバーウォーク」編2種類のガイドコースをご用意しました。

さあ、海へ行きましょう、そして、海との「遭遇」／「再会」を。

海との出会いは、安全な環境下で。  
ファミリー向け、海遊び総合体験コース。

■シュノーケリング・水上浮遊体験■



ちょっぴり不安を克服したら、一気に海が好きになる。安全教育を兼ねライフジャケット着用、足のつく浅瀬で挑戦する「シュノーケリング」体験。顔をつけるのが無理でも、みんなで手をつないで「水上浮遊」を楽しもう。大人も一緒、スタッフも入水サポートするので安心です。

■水中ドローンでバーチャル・ダイビング■



貴重な「水中ドローン操縦」体験に挑戦！慣れてきたらVRゴーグルで見えてみよう。まるでダイビングをしている気分です。魚や生き物を見つけ、海の博士を目指そう。

■タイドプール・ロックプールで磯観察■



もう、海は怖くない！海洋生物に興味を湧いてきたら岩礁部で磯遊び。カニを釣ったり、カラフルなヒトデを捕まえてみよう。地元スタッフの豊富な海の知識を、どんどん吸収してください。

実施期間：【夏限定】海水浴場開設期間のみ

集合場所：かもめ島入口 青坂満像前

貸与備品：ライフジャケット、マリンシューズ、シュノーケル  
水中ドローンセット、磯遊び道具セット

服装：入水可能な服装でお越しください

例) 水着の上にラッシュガード着用、など

持参品：タオル、帽子、飲料など

注意事項：シャワーがございますが、冷水のみとなります。

波が高い場合、実施場所や内容を変更いたします。



—海との「遭遇」—  
海の日本遺産ウォーク  
～アドベンチャートレック編



—海との「再会」—  
海の日本遺産ウォーク  
～ハーバーウォーク編

久々の海、大人になったら知的探求で。  
海・船・港と水中考古学を知る60分。

■鷗島（かもめしま）灯台 特別公開■



普段、行くことも見ることもできない灯台の内部。特別に公開いたします。灯台の歴史や役割について、貴重な資料とともに解説いたします。

■地方港湾「江差港」の解説■



港内にはフェリーや漁船のほかにも、海上保安庁巡視船や土木用大型船舶が出入りします。「海洋産業」「海上保安」「海洋土木」「洋上風力発電開発」など、触れる機会の少ない世界を解説します。

■開陽丸記念館で触れる「水中考古学」■



江差沖に沈んだ開陽丸から遺物を引き揚げ、展示するまで。引き揚げ方法や保管方法・脱塩処理などを試行錯誤で、町民主体となって完成にこぎつけた「開陽丸記念館」。日本の水中考古学の基礎を築いた町民の誇りを、普段と異なるアプローチで解説します。

実施期間：4月29日～10月23日

附帯内容：開陽丸記念館入館料込み

服装：歩きやすい靴でお越しください

その他：ガイド時間は60分ですが、ガイド終了後もゆっくり開陽丸記念館をご覧ください。  
歴史に関する内容でご質問があれば記念館受付スタッフが対応いたします。

注意事項：開陽丸記念館は17:00閉館となりますので、ゆっくりとご覧になりたい場合は開始時間に余裕をもってご予約ください。